

【第一章:世界の古代文明と宗教のおこり】

【人類の出現、石器時代】

<人類の出現と進化>

約 700 万年前のアフリカに最も古い人類である**猿人**が現れる

特徴:直立二足歩行



手で道具を使える



脳が発達

<旧石器時代・新石器時代>

①旧石器時代の生活

人間は少しずつ進化



石を打ち欠いて作った**打製石器**を使用

狩り・漁労・採集を行う

移動しながら生活する(移住)



このように生活した時代を**旧石器時代**といい、約 1 万年前まで続く

②原人と新人の登場

約 250 万年前から**氷河時代**が始まり、地球が寒冷化する



約 200 万年前に**原人**が現れ、やがて火や言葉を使うようになる(ジャワ原人・北京原人)



約 20 万年前に現在の人間の直接の祖先である**新人**(ホモ・サピエンス)が現れる(クロマニヨン人など)

③新石器時代の生活

約1万年前に氷河時代が終わり、地球が温暖化する



マンモスなどの大型動物が減り、中・小動物や植物が増える



人々は動きの速い動物を狩るために弓矢を使い始める



石の表面を磨いて作った磨製石器や土を焼いた土器を使用



植物を栽培する農耕や牛や羊などを家畜として飼う牧畜を始める



集落を形成し、定住するようになる



このように生活した時代を新石器時代という。

【古代文明のおこり】

<文明のおこり>

大きな川の流域で**農耕**や**牧畜**が発達

→人口増加、貧富・身分の差が発生。争いが起き、集団がまとまり、各地で国ができる

→**青銅器・鉄器・文字**などが発明され、都市を中心に文明がおこる。

<エジプト文明>

時期:紀元前 3000 年ごろ

場所:**ナイル川**流域に栄える「エジプトはナイルのたまもの」

特徴:何かの形をまねた**象形文字**が発明

天文学が発達し1年を365日として12カ月に分ける**太陽暦**がつくられる。

王の墓として**ピラミッド**、その守り神として**スフィンクス**がつくられる。

<メソポタミア文明>

時期:紀元前 3000 年ごろ

場所:**チグリス川・ユーフラテス川**流域に栄える

特徴:**くさび形文字**が発明される

月の満ち欠けに基づく**太陰暦**が採用される。

1週7日制、60進法の使用

紀元前18世紀ごろにハンムラビ王が**ハンムラビ法典**を制定

<インダス文明>

時期:紀元前 2500 年ごろ

場所:**インダス川**流域

特徴:**モヘンジョ=ダロ**などの計画都市がつくられる

インダス文字(**象形文字**の一種)

アーリヤ人が厳しい身分制度を作る(のちのカースト制度)

< 中国文明 >

① 中国文明

時期: 紀元前 6000 年ごろ

場所: 黄河・長江流域

② 殷王朝の成立

時期: 紀元前 1600 年ごろ

場所: 黄河流域

特徴: 甲骨文字

③ 春秋・戦国時代

時期: 紀元前 8 世紀ごろ～紀元前 221 年

特徴: 紀元前 6 世紀ごろに現れた孔子の教えが儒学(儒教)として広まる

④ 秦王朝の成立

時期: 紀元前 221 年

特徴: 初めて中国を統一

始皇帝の登場

北方の遊牧民の侵入を防ぐために万里の長城を築く

⑤ 漢王朝の成立

時期: 紀元前 206 年に秦が滅び、前漢が統一

特徴: 紙の発明

シルクロード(絹の道)で西方とつながる

<地中海の文明>

①ギリシャ文明

時期:紀元前8世紀ごろ～

場所:ギリシャ

特徴:地形が複雑なので統一国家ができず、ポリス(都市国家)が各地に成立する

②ヘレニズム文化

時期:紀元前4世紀

特徴:アレクサンドロス大王が東方に遠征を行う

ギリシャ文明と東方のヘレニズム文明が融合しヘレニズム文化が生まれる

③ローマ帝国の成立

時期:紀元前30年ごろ

場所:イタリア半島

特徴:紀元前30年ごろに地中海を囲む地域を統一し皇帝を頂点とするローマ帝国が成立

→4世紀末に東ローマ帝国と西ローマ帝国に分裂

<三大宗教>

	仏教	キリスト教	イスラム教
成立	紀元前5世紀ごろ	紀元前後	7世紀前半
創始者	<u>シャカ</u>	<u>イエス</u>	<u>ムハンマド</u>
聖典	さまざまな経	旧約聖書・新約聖書	コーラン
聖地	ブッダガヤなど	エルサレム	メッカなど
特徴	東アジアや東南アジアなどに広がる	後のローマ帝国の国教 ヨーロッパなどに広がる	アラビア半島を中心に広がる

※インドではヒンドゥー教がさかんになる